

各位

2020年12月15日
株式会社アクセスグループ・ホールディングス

**(株)アクセスネクステージ、「SDGsに取り組む日本の大学」特集を発行
～12/16（水）朝日新聞東京本社版（朝刊）、The Asahi Shimbun GLOBE+で特集を掲載～**

株式会社アクセスグループ・ホールディングス（東証 JASDAQ・7042）の事業子会社で、学校広報事業を展開する株式会社アクセスネクステージ（本社：東京都港区、代表取締役社長 増田智夫、以下「当社」）は、朝日新聞の紙面及びウェブサイト「The Asahi Shimbun GLOBE+」にて、SDGs(*)の目標を定め、達成への取り組みを推進する日本の大学を特集した「SDGsに取り組む日本の大学」を掲載いたします。国連サミットで採択された世界共通の国際目標に対し、教育、研究、社会貢献など様々なテーマに対する各大学の取り組みを紹介し、社会的認知向上へ貢献いたします。

*SDGs = SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



画像はウェブサイト「The Asahishimbun GLOBE+」の特集トップページ

【SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは】

2015年9月の国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものとして、日本においても積極的に取り組まれており、政府が策定した「SDGsアクションプラン2020」では、今後の10年間を目標達成に向けた「行動の10年」としています。

【大学における SDGs への取り組み背景と本企画の狙い】

高等教育、研究開発、社会・地域貢献など様々な役割を担う大学は、例えば「質の高い教育をみんなに」、「産業と技術革新の基盤をつくろう」など、SDGs のゴールテーマに深い関連があり、あらゆる場面でその取り組みが期待されています。また、これから大学へ入学する世代は、「SDGs ネイティブ世代」といわれ、文部科学省は、小学校から各年代に合わせた形で ESD 教育（Education for Sustainable Development: 持続可能な開発のための教育）に力を入れています。今後、SDGs が受験生の進路選択や、大学の社会的な評価にも影響することが想定されます。

当社では、今回の企画を通じて、大学の SDGs に関する取り組みを広く社会に伝え、大学の価値向上の機会を創出するとともに、受験生の進学先検討に対して新たな視点を提供し、進路選択と ESD 教育促進の一助となることを狙いとしております。

【掲載情報】

特集名： SDGs に取り組む日本の大学

掲出予定日： 2020 年 12 月 16 日（水）

掲出メディア： 朝日新聞東京本社版（朝刊）

The Asahishimbun GLOBE+（ウェブサイト）

※掲出予定日は新聞編集の都合により、急遽変更となる場合があります。

【会社概要】

株式会社アクセスステージ

代表者： 代表取締役社長 増田智夫

設立： 2009 年 10 月（創業：1982 年 10 月）

所在地： 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル西館 15 階

資本金： 100 百万円

事業内容： 採用広報事業（新卒・若年者・外国人採用広報、人材紹介・派遣、採用業務アウトソーシング等）
学校広報事業（学生・生徒の募集支援、学校運営に係る各種サポート等）

内容についてのお問い合わせ

株式会社アクセスステージ（学校広報セクター）

担当：黒川

Tel：03-5774-2330（代） Mail：koho@access-t.co.jp HP：<https://www.access-t.co.jp/nx/>

報道関係者のお問い合わせ先

株式会社アクセスグループ・ホールディングス

広報担当：影山・井上

Tel：03-5413-3001（代） Mail：koho@access-t.co.jp HP：<https://www.access-t.co.jp/>

（〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 15 階）